

Broadmedia & Entertainment
特集 Inter BEE 2024 8 出展概要

8K小型プロジェクターで映像上映

アストロデザイン

【ブースNo.3507】

『最先端のその先に アストロデザイン』をテーマとし、強みとする超高精細・高速・低遅延の映像技術をベースとしたソリューションを展開する。

8Kシアターでは、最新の光源分離型 8K小型高輝度プロジェクター「Satellite Insight MLS 8K 60Hz」を使用し、193インチのスク



TR-5004

リーンにアストロデザイン製8Kカメラで撮影したコンテンツを投写。高画質な8K大画面を体験

できる。

スタジアム・アリーナソリューションは、低遅延ハードウェアビデオプロセッサシリーズ、8K&4K非圧縮メディアサーバー A Sシリーズによって構成されるシステムを提案する。

ブロードキャストソリューションは、IP (SMPTE ST2110) 対応マルチビューワー「MV-2200」やSRT伝送装置「TR-5004」といった放送制作の現場で今、必要とされる製品をそろえる。

フューチャーテクノロジーは、8K8Kカメラ「AB-4838/AC-4837」とHMD (ヘッドマウントディスプレイ) によるVR体験、シャープとの共同開発による生成AI (LLM) を使用した音声制御システムを技術展示する。

計測ソリューションでは、ユーザーカスタム性を重視し、ハイレームレートの信号源としても使用可能な次世代マルチインタフェース計測器「LS-8500」を提案する。

性向上を実現。新しいAI機能により多くのメタデータを自動的に作成し、データ作成の工数を削減する。

Liveエンコーダー For クラウド「Cambria Stream 5.3」は、オンプレミス・クラウドを問わず運用可能。Docker でインストール、Kubernetesで拡張できるため、場所を選ばずスピーディに導入できる。最新の REST API で上位システムから完全に制御可能

カペラ

【ブースNo.4511】

VODトランスコーダー「Cambria FTC/Cluster Ver. 5.4」は、映像素材を分析して分割し、複数のコンピューティング・ノードで分散処理する。速度と品質を最適化する様にGPUとCPU間で動的に割り振る。クラウドでは低コストのCPUスポットインスタンスを利用することで、コンピューティングコストの低減と生産

カンバス

【ブースNo.4304】

字幕制作の映像素材を漏洩から守る2つのソリューションを展示。1つは新発売のクラウドサーバー対応字幕ソフト「SSTG1クラウド」。サーバーにインストールし、リモートアクセスで字幕制作をすることで、映像素材を個人のPCにダウンロードしないセキュアな字幕制作環境の構築が可能になる。自社環境への試験導入の申し込みをブースで受け付けている。

もう1つはワーク映像暗号化ツール「G1_Lock」。担当の翻訳者しか開けないようG1_Lockで映像素材を暗号化し、これを使って字幕制作をするフローを紹介する。

近日発売予定の字幕制作ソフト新製品「NetSSTG1 DL」は、NetSSTG1のドングルレス版ソフト。購入後ドングルなしですぐに使い始められる手軽さが特徴。

SSTG1シリーズのアップデート機能としては、近日搭載予定のカット変わり検出機能のプロトタイプ版や最終チェックの新画面を展示する。

また、本年4月に施行された「改正障害者差別解消法」への対応として、6月に発売した音声ガイド台本ソフト「ディスクラ」を展示。ナレーターの代わりに音声合成ソフトを使った音声ガイド制作もサポートしており、ブースでデモする。試用ライセンスの申し込みはブースで受け付け中。そのほか、音声ガイドとバリアフリー字幕の制作にかかわる相談を受け付けている。

4K IP-to-IPビデオゲートウェイ

ジャパンマテリアル

【ブースNo.5404】

新製品「Matrox Vion (ヴァイオン)」(2025年発売予定) は、ライブ・プロダクションに最適な4K IP-to-IPビデオゲートウェイ。複数チャンネルのエンコード、デコード、トランスコードに対応し、H.264/H.265、ST2110-22、IPMX、JPEG-XS、NDIなどのIPビデオフォーマットを低遅延でクロスコンバージョンする。ST2110-22、SRT、RTSP、RTP、MPEG2 TSなど幅広く対応し、NDIをSRTに変換・転送するなど、柔軟なルーティングワークフローが可能。クラウド接続による次世代ワークフローにも使用できる。

「Matrox ConvertIP」は、JPEG XS対応ST2110変換機。同製品に

追加された新機能を日本初公開。スイッチのコストを削減できるデジタイゼーション機能、マルチビュー表示機能、さらにST2110-22 (圧縮) とST2110-20 (非圧縮) を変換する機能が新たに搭載された。

このほか、Matrox社製AV over



Matrox Vion

IP製品各種、デジタルサイネージプレーヤー「BrightSign」とその周辺機器の最新情報、スイッチャーやビデオプロセッサ、延長器など、最新の放送・配信・伝送に対応する幅広い製品群とソリューションを披露する。

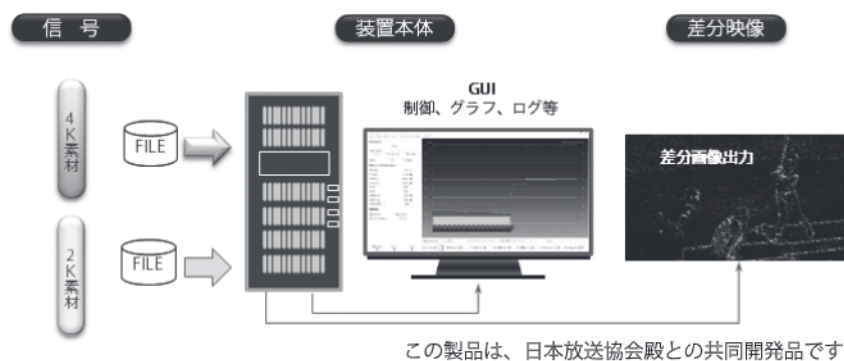


ファイルベースワークフローへの新提案

新製品

4K⇄2K ファイルを比較 QC
トランスコード QC

4K/2K 一体制作時の QC 工程を自動化し、試写を効率化します



この製品は、日本放送協会殿との共同開発品です

- ・トランスコード前後の異なった解像度同士を比較 QC
- ・ダイナミックレンジや色域の違いを吸収
- ・ITU-T J.144 準拠 FR (Full Reference) 型による比較検査
- ・微細なブロックノイズ、キズ、バンディング、品質異常を検知
- ・PSNR, DSCQS や Audio SNR の測定が可能

Broadmedia & Entertainment
Inter BEE 2024
Nov.13 Wed.▶15 Fri. Makuhari MesseブースNo.5610
(第5ホール内)

株式会社 K-WILL

www.kmw.co.jp/

〒194-0001 東京都町田市つくし野 3-23-41 マルビシビル 2 階
TEL: 042-788-3834 (営業部) FAX: 042-788-3835

クラウドスタジオ CloudStudio

クラウドによるライブ配信プラットフォーム



Comstation MC

マルチカム編集対応システム

推奨ソフト

DaVinci Resolve Studio, DaVinci Resolve Fusion
Adobe Premiere Pro, Adobe After Effects
EDIUS 11 Pro, Stable Diffusion

Window 11 Pro Intel Core i9 Nvidia GPU

価格: ¥850,000~ 税抜き

クラウドストレージサービス 無料キャンペーン中

クラウドストレージ プライシング
¥11500/月 64GB
¥19900/月 128GB
¥32500/月 512GB

クラウドスタジオとは

これまでの制作・中継の概念を変えるライブ配信番組制作プラットフォームです。映像の取得、各種制作でクラウドで完結する先進性、コストパフォーマンスに優れたシステムです。

InterBee 2024
出展予定

▶ ブース番号: 8208

▶ CloudStudio・クラウドファイルストレージを展示予定です。

株式会社 コムワークス
https://comworks.co.jp
埼玉県さいたま市浦和区本太2-9-24Comstationの詳細はこちらから
https://comstation.jpTEL 0120-77-5609
order@comworks.co.jp
受付時間 9:00 ~ 18:00 (土・日・祝日除く)